

***** The Future We Want

Name : 中井英貴

Age : 11

Date : 5/5

僕たちがなりたい未来は、自然と文明が
うまくふれあい共存できるような環境にな
っている未来です。なぜかという、自然やそこ
に住む動物とふれあうことで、気も安ら
ぎ、自然や動植物を大事にしようという考えが
起こるかもしれないからです。昔は自然に囲
まれた平和な世界だといわれます。でも今は
戦争などの争いや石炭がますますひと
くなり、過度の開発により起こる環境
問題、貧しい国に起こるえき病や食料不足
に生活苦といったしてもひどい世の中とな
っています。このままだと地球めつせ、つま
り「死のわく星」となってしまいます。そのような
未来など、だれも望んではいません。望
まぬ未来にならないためにも、いち早く
自然を復活させることが必要です。でも、
自然だけでも文明だけでも、生態
系のバランスが崩れてしまい、地球が

***** The Future We Want

めうせしてしまふことに変わりありません。
この2つが共存するからこそ、自分たちが望む環境と未来が実現できるのではないのでしょうか。では、その方法とは一体どういう方法なのかと伺いますと、まず自然をボランティアの木直林活動などで復活させ、育てます。そして文明が成り立つぐらいまで伐採します。後はそれを繰り返していけばよいのです。間引きや間伐、伐採で手に入れた木材は環境に優しい製品とすればよいのです。木材はもちろん平等に分配します。こうして木を生かしておくことのメリットは気がなごむだけではありません。土砂くずれから守ってくれたり、雨を地面に染みこませたり、栄養が豊富なのでプランクトンが集まり、漁業も助けます。また人間に必要な酸素を出してくれたり、色々な面で役立ちます。このような便利な物を過度に取るのはやめてください。日本での森林の割合は66 $\frac{2}{3}$ %と森林の割合は

***** The Future We Want

多いのです。そのことは万国共通です。ですが、今も資源確保のために森林がなくなっています。今いた方法にいち早く切り替えないと、近い将来「地球は青かった」ともいえなくなり、森林の割合は0%になってしまうかもしれません。